

事業所名

放課後等デイサービス デイジー

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

1 月

28 日

法人（事業所）理念		～ 明るい未来に向かって 自分の色を鮮やかに咲かせるために ～ 光が差すと開花する。お花のデイジーにはそんな性質があります。かわいらしく無邪気に、それぞれが思い思いの鮮やかな色に咲くその姿。私たちはここにきてくれる子ども達にも「明るい未来に向かって自分らしく歩んでほしい」と願い、日々の療育に取り組んでいます。						
支援方針		ひとりひとりの特性を踏まえた寄り添いを通して、「できた!」「うれしい!」「たのしい!」という思いをつくる事で、将来の選択肢が増えることを目指した放課後等デイサービスです。活動として、PCを活用した学習、身体を動かす活動、みんなでゲームをしたり出かけたりしてお買い物をするなどSSTを行っています。それらを通して、将来の仕事や趣味、人間関係などの幅を広げていきます。また、保護者の相談の場や、子ども達と一緒に楽しめるようなイベントを企画し、「繋がりの持てる交流の場」も作っていきます。						
営業時間		平日	10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり ○なし
		学校休業日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○来所時に健康観察を行い、児童の心身にわかりがないか確認します。 ○来退所時に身辺整理（荷物の整理や提出物の管理、学習内容を決めるなど）を手順表を用いるなどして自分自身で行うことで、準備を自分で行うことが習慣化できるようにします。 ○整理整頓が身につくよう、おもちゃ箱には物ごとに片付ける場所が分かるようにしておくことで、片付けやすい環境を整えます。 ○1日の流れや外出時などの説明においては視覚支援を活用するなど、障害特性に配慮し、児童の不安を軽減し、活動に参加しやすい環境を整えます。						
	運動・感覚	○体幹トレーニングやサーキットトレーニングなどの活動を通して、身体機能の維持、向上を図ります。 ○集団活動で、ビジョントレーニングなどの運動を行い、視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分活用できるような活動を行います。 ○感覚や認知の特性を考慮し、環境調整等の支援を行います。						
	認知・行動	○体幹トレーニングやサーキットトレーニングなどの運動、クッキング活動などを通して、視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用し、これらの感覚から情報が適切に取得され、認知機能の発達を促す支援を行います。 ○物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間などの概念形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。 ○認知の特性を踏まえ、自分にとってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。						
	言語 コミュニケーション	○SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の活動を通して、他者の気持ちや意図を理解し、それに応じることや場に応じた適切な行動が習得できるよう支援します。 ○話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行います。 ○集団活動を通して、他者とのやり取りの場を設けます。児童同士でのコミュニケーションが難しい場合には、職員が間に入り支援します。						
	人間関係 社会性	○基本的な信頼関係を持つことができるように寄り添い、安心できる場を提供します。 ○協同遊びを通じて、ルールや順番を守るなど、社会性を身に付けられるよう支援します。 ○他者との適度な距離感を把握できるように、手やテープなどで適切な距離を伝えることや、声掛けを適宜行うことで支援します。 ○集団に参加するための手順やルールを理解し、児童の希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、ともに活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認めながら、仲間づくりにつながるよう支援します。						
家族支援		日々の連絡ノートや電話、送迎時などで情報共有を行います。また、定期的に保護者と面談を行い相談援助を行います。保護者の就労・長期休暇・緊急時等の預かりニーズに対して、通常の療育時間とは異なる支援時間、延長支援を行っています。同法人が運営するエクシヴと合同で保護者同士の横のつながりを支援するエクシヴカフェを2回程度開催を予定しています。				移行支援		ライフステージの切替えを見据え、将来的な移行に向けた準備をしていきます。また、移行先との支援方針・支援内容の共有や、子どもの状態、親の意向・支援方法のについて伝達・連携を行います。
地域支援・地域連携		学校や相談支援専門員、スクールソーシャルワーカーなど様々な立場の方との連携を行い、本人支援の一層の充実を図ります。 地域の公共施設等を利用することで、地域資源の価値を伝えます。				職員の質の向上		新入職員への基礎研修、常勤職員・パート職員への定期研修、外部研修への参加促進を行っています。
主な行事等		季節の行事（初詣、節分、お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマスなど） 外出・余暇活動（公共施設、飲食店での外食、買い物、カラオケ、ボーリングなど） 年2回程度保護者連携の場としてエクシヴカフェを開催						